

平成25年度大阪府商工会議所女性会連合会 北部ブロック研修会

心和美創(株) 取締役副社長 後藤 幸子

11月12日(火)、サンスター株式会社ラークハウスで行われた北部ブロック研修会に参加しました。当日は、今年一番の寒さの中、高槻商工会議所女性会の方が最寄駅から会場までの角々に立って道案内をしてくださり、会場玄関でも出迎えて頂くなど、お世話をしてくださいました。

まず高槻のマスコットキャラクター「はにたん」も一緒に記念撮影し、和やかな雰囲気ですスタートしました。開会挨拶後、高槻市の濱田市長より高槻市の紹介をして頂きました。高槻には街中に300基も古墳があり、マスコットキャラクターの「はにたん」も埴輪がモチーフです。その中でも今城塚古墳や今城塚古代歴史館などを併設する「いましろ大王の杜」がイチオシで、なんと入場、入館共に無料との事です。

昼食はサンスター健康道場のお弁当を頂きました。健康道場は自然の食品をできるだけ「まるごと、そのまま」取り入れようというもので、玄米ご飯や食物繊維を重視し、野菜の味を生かした炊き合わせなど、エネルギー536kcal、野菜総重量138gのヘルシーで美しくなるお食事をおいしく頂きました。

午後からサンスターの方の「美と健康について」と題したお話や、バーチャル工場見学に始まり、最後は発売前新商品のテイastingまで盛りだくさんの内容でした。

高槻商工会議所、サンスター株式会社の皆様には心温まるおもてなしをして頂き、心も体も健康になる栄養補給の1日を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。

新入会員ご紹介 ー平成25年4月～平成26年3月ー (敬称略・順不同)

伊澤 有佳里 (株)ファッションISTA 代表取締役	窪田 充希子 (株)ピーエスシー 取締役
荒木 貴代子 FPコンサル 代表	松田 美慧 日翔(株) 代表取締役
高須 要子 上牧法律事務所 弁護士	加納 芳枝 (株)信光 代表取締役
鈴平 絹代 平成運輸倉庫(株) 代表取締役	辻 友美子 (株)ユミコーポレーション 代表取締役
笹川 悦子 (株)笹川薬局 代表取締役	太田 愛子 アブラック募集代理店 店主
板東 嘉子 板東嘉子労務コンサルタンツ 所長	奥田 聡子 南森町法律事務所 弁護士
池本 由貴子 (株)大成閣 取締役	中村 育代 (株)木蘭社 代表取締役
佐藤 忍 ノーブルエクシア(株) 代表取締役社長	深田 佳永 エフインアーキテクトアソシエイツ 代表
山内 達子 大泰化工(株) 代表取締役	

平成26年度の主な事業予定

平成26年	
5月15日(木)	OSK日本歌劇団「春のおどり」鑑賞会・夕食会
5月23日(金)	【近畿女性会連合会】第26回総会・大阪大会
6月27日(金)	平成26年度通常総会&講演会
7月	【大阪府女性会連合会】理事会
9月～11月	【大阪府女性会連合会】研修・交流会
10月2日(木)	【全国女性会連合会】
～3日(金)	神戸総会&エキスカッション
10月	経営事例発表会
11～12月	視察研修会
平成27年	
1月	新年互礼会
2月	経営事例発表会
2月	【近畿女性会連合会】理事会&会長会議
3月	【大阪府女性会連合会】総会&講演会

◆編◆集◆後◆記◆

初夏のさわやかな風を感じるこの頃、回を重ねるたびに広報委員会もぬくもりのある空気にもたされ、「NOW春号」が出来上がりました。楽しんでいただけましたでしょうか。

この一年間、女性会でさまざまなことを学びました。この学びを誌面でお届けできるようにこれからも頑張ります。寄稿して下さいの方々に厚くお礼申し上げます。(広報委員会)

※掲載している役職は、全て開催当時のものです。

NOW

大商女性会 編集発行/大阪府商工会議所女性会(大阪府商工会議所総務広報部内)
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL:06-6944-6211 FAX:06-6944-6250

Vol.30 2014年 春号

平成26年 新年互礼会

(株)ドクターピュアラボ 代表取締役 香山ひとみ

平成26年1月20日(月)帝国ホテル「八重の間」に会員117名が集まり、大商女性会新年互礼会は、池上淳子会長の新年のご挨拶で幕開け、新春に相応しくお着物姿の会員も多く、華やいだ雰囲気に包まれ開催されました。尾崎公子名誉会長の軽やかなピアノ伴奏で「商工会議所女性会の歌」を全員で合唱。美しく力強い歌声が会場に響き渡った後、池上会長から「悩むことと、考え創造して行く事は違う。感謝を忘れず心をしっかり築いて行くために、ここに大勢の仲間がいること。皆、心をつにし、お互いを助け合って女性会の絆を深めて行きましょう!」とお話がありました。尾崎名誉会長より新年を迎えるにあたり女性経営者としての心のあり方を教えて頂き、身が引き締まる想いが致しました。



昭和、平成と力強く生きてこられた女性経営者のお言葉に感無量でした。新入会員・ゲストの紹介に続き、乾杯の音頭に立たれた佐藤茂雄会頭から「大商女性会の華やかさを誇りに思う」とお言葉を頂き、緊張した皆様のお顔から微笑みがこぼれ、「なだ万」の会席料理をいただきながら、温かく穏やかな至福の時を過ごしました。

アトラクションでは氏原 茂氏によるクロマチックハーモニカの演奏で、映画「ひまわり」の主題曲など、懐かしい調べに少女のころに戻ったような気さえたものです。小野幸親副会長のお開きの御挨拶後、役員の皆様のお心温まるお見送りを受けながらも、まだまだ去りがたく話し込んでおられる会員のお姿が大変印象的でした。

平成26年度大阪府商工会議所連合会 総会・講演会

板東嘉子労務コンサルタンツ 所長 板東 嘉子

平成26年3月6日(木)、リーガロイヤルホテル大阪「山楽の間」において大阪府下14女性会225名の会員が集い、総会が行われました。最初に池上会長の開会の挨拶、そして尾崎名誉会長の挨拶がありました。5月23日には帝国ホテルにおいて近畿商工会議所女性会連合会総会・大阪大会が行われるため、尾崎名誉会長が、がんこフードサービス(株)小嶋淳司会長の講演、OSKによるエンターテイメントなど、大会の魅力も熱く語られましたので、全員が当日を待ち遠しく感じました。議事については25年度の事業報告及び決算案、26年度の事業計画及び予算案と、いずれもスムーズに可決されました。



食事の後は「国産材の有効活用と林業ビジネスについて」という演題で近畿中国森林管理局長の前川泰一郎氏による講演がありました。林業は50年をサイクルとしているため、戦中・戦後の乱伐後に植栽された木材の収穫時期は既に到来しているにも拘らず、国産材の需要は減少の一途。林業に携わる就業者数も50年前の4分の1程度に減少し、高齢化率は全産業平均に比べ約2倍となっています。このままでは産業の衰退だけでなく地球温暖化に向けての取り組みにも影響が出るとのこと。少し前には「マイ箸」ブームがありましたが、「マイ箸」に代わって吉兆のお弁当同様、上質な国産材の割り箸を使うことがエコ活動につながるのだとわかりました。国産材を使う機会を女性会で考えることも大切だと感じました。

最後は府女連阪口副会長の閉会の挨拶で、盛会のうちに終わりました。昨年末に入会して初めての総会でしたが、華やかで楽しい時間を過ごすことができ、これからも積極的に参加したいと思いました。

視察研修会 出雲・石見銀山の旅に参加して

(株)ファースト・アシスト 代表取締役 森口ひろみ

11月29日(金)～30日(土)の二泊二日、総勢37名で60年に一度の遷宮を迎えられた出雲大社と世界遺産・石見銀山にて『群言堂』を全国に発信している(株)石見銀山生活研究所を視察しました。

少し早目の出発でバスは一路出雲へ、お天気は曇り模様、昼食後からお天気は雨模様になり、蒜山高原ではうすすらと雪模様の中。お天気を心配しながら出雲大社に向かいました。

出雲大社では社務所にて権宮司様から「5月に行われたご遷宮の日が大雨で、行事の行方を心配していたところ背後のお山から一陣の風が吹きウソのように雨が止んで無事ご遷宮が執り行われた」とお話をお聞きしました。その後、特別拝観のために2列に並び大社の境内に案内されましたところ、不思議、その時に小雨模様だった雨が止みました。

出雲大社独特の「一拝・祈念・二拝・四拍手・一拝」の拝礼作法のご説明を受けて参加者一同拝礼を行いました。

出雲大社の特別拝観を終え、夜のとばりの中を玉造温泉のホテル玉泉に到着。部屋で落ち着く間もなく宴会場で楽しく食べ・飲みながら交流をはかりました。ワインの瓶が相当並んだようです。

翌日は全員元気にバスに乗り込み世界遺産・石見銀山に向い、(株)石見銀山生活研究所の本社を視察しました。松岡会長から同社のコンセプトと全国から集まってくる若い社員への思いをお聞きすることができました。

同社が経営する群言堂本社も視察、大森町の古い街並みを散策しながら昼食をすませ、午後からは一路大阪を目指しお土産物とお土産話を満載して帰路につきました。



大阪府商工会議所女性会連合会 研修交流会

(株)広瀬製作所 代表取締役社長 廣瀬 恭子



11月25日(月)、4月にオープンした新しい中之島フェスティバルホールにて、大阪府商工会議所女性会連合会研修交流会が開催されました。

大阪府下14女性会より190名(うち大商女性会からは48名)が集まり、盛会となりました。まず、池上会長のご挨拶の後、西部支配人様よりホールの設備等についてご説明をいただき、その後グループに分かれてホール内を見学させていただきました。以前より座席も舞台も広くなり、音響設備、照明設備も最新鋭のものだそうです。特別に、滅多におろされることのない2枚の素晴らしい緞帳をみせていただいたり、舞台上がらせていただいたり、3階の客席までご案内いただき

たりと、50年の伝統を守りながら、進化したホールの素晴らしさを満喫させていただきました。大阪にこのように素晴らしい文化の発信基地が生まれたことを大変嬉しく思いました。これからの公演がとても楽しみです。

ホールを見学の後、37階のレストラン「ラ・フェットひらまつ」での昼食懇談会が尾崎名誉会長のあいさつで元気よく始まりました。美味しいお料理をいただきながら、14女性会のメンバーが各テーブルで和やかな雰囲気の中交流を深めました。最後に池上会長が来年の近畿女性会連合会大阪大会へのご参加をお待ちしておりますとご挨拶され、閉会いたしました。大阪府下14女性会会員の絆がさらに強まった大変有意義な楽しい会でした。



経営事例発表会 (平成26年2月4日(火)2月例会)

(株)アルメディア・ネットワーク取締役 堀内 智子さんのお話をお聞きして

(株)FM.Bee 代表取締役社長 高畑 道子



お話はいつもどおりの、やわらかな女性らしいお話しぶりで始まりました。ところが、良い意味で、多くの皆さんの予想を裏切ったことと思います。

大学卒業後、大阪市立大学医学部教授の秘書として勤務。結婚後は退職され主婦として家庭の仕事や子育てに専念されていましたが、ご主人のIT会社の起業をきっかけに、現在の会社の経営に携わられるようになりました。

ご主人は営業という攻めの部分、堀内さんは会社の守りの部分を担当して、経理・財務管理ができるように、大原経理専門学校に通い、日商簿記の資格を取り、人事労務は独学で勉強されたそうです。私は同業者として堀内さんの仕事振りに接することが多

く、求人活動や秘書の経験を生かした社員教育、客先に常駐しているスタッフの精神的なケアなど、会社を育て守ることに尽力を注がれていらっしゃるお姿を存じ上げておりましたので、お話しされた一言一言はとても実感のあるものでした。社員の方々にお会いする機会も多くありますが、いつも感心することは、挨拶が素晴らしいこと。受け応えがしっかりしていること。時間を守られること。教育の賜物だと思います。

IT業界ではリーマンショックで多くの常駐スタッフが、客先から契約を切られるという大変な危機がありました。その際は、どんなに苦しくても雇用を守り、仕事のない間も社員のスキルアップに力を注ぎ、社員一丸となって見事に危機を乗り越られたというお話には、感銘を受けました。

新たに医療機関をサポートする(株)アルメディア・メディカルラボを起業。一般社団法人「女性と地域活性推進機構」の代表に就任され、益々活躍の場を広げています。

しなやかな女性らしさと芯の強さを兼ね持つ素晴らしい女性の先輩として、今後の活動を応援したいと改めて実感いたしました。

ピースクルーズ(株)代表取締役 田中 知世子さんのお話をお聞きして

スマイルカンパニー 代表 浅田美恵子

学生結婚で男の子を二人授かったけれど、その子供たちを育てていく為に当時女性が1人で子供を育てていけるような仕事が無くどうしようかと悩まれた末、看護師の道を目指し、見事に資格を取られ、精神科で仕事を始められました。

その頃は認知症のお年寄りも入院されていて、その介護のあり方に疑問を持たれたそうです。その後に勤めた老人保健施設でも6名の相部屋であったり、お風呂に入るのに上半身が裸で順番を待っている現状に人の最期はこれでいいのかな、その人らしい最期を家で送らせたいと強く思い、会社を設立。訪問介護・デイサービス・訪問看護・そして介護士、看護師の教育・さらには高齢者住宅まで手がけられておられます。

子供たち二人を育てるためにと始められた仕事を今は子供たちと一緒にされているのが素晴らしいと思います。また、いろんな事業を「これをすれば儲かる」「これをすれば事業がうまくいく」と考えて始めたのではなく、やっていくうちに必要なものが次々出てきてそれを一つ一つ積み重ねてきた結果だということも素晴らしいと思いました。

ご本人は経営の勉強をせずにと謙遜されていましたが、デンマークやオランダなど現地まで行かれて先進国の現状を学ばれ、それを日本に持って帰り実践されている行動力にも驚かされました。

今は在宅におけるナースコールと呼ばれる定期巡回型訪問介護看護サービスに力を入れておられます。「共に生きて共に行こうよ」という経営理念のもとブレずに事業を拡大され経営理念の大切さを痛感しました。

最後に「ありがとうと言えるお年寄りになりたい」という言葉に大変共感しました。

